

科目名 Course Name	インターンシップ I (医療事務) Internship I			ナンバリング No.	A1-001		
年次	1 年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	戸井田 睦美						
連絡方法	C-Leaningにて対応、または本館 2 階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2、DP3						
授業の概要と到達目標	<p>インターンシップ II・IIIの事前学習として、インターンシップの意義や心構えについて学ぶとともに、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指し、実践的に習得する。</p> <p>①社会人として相応しい身だしなみ、言葉遣いを身につけ、心を込めた明るく爽やかな挨拶ができるようにする。</p> <p>②インターンシップ実習生の立場を自覚し、明確な目的意識を持ち、実習の目標を説明できるようにする。</p> <p>③仕事の基本であるコミュニケーション能力を身につけ、報告・連絡・相談ができるようにする。</p>						
授業の方法	講義、マナー指導、発表、事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像できるように演習を行う。						
学習成果	L01	働くことはどういうことか、社会人として必要な心構えや、知識・技術はどのようなものか、自身のインターンシップの意義について説明することができる。					
	L02						
	L03	キャリア(職業人生)、コミュニケーション能力、チームワークの力を身につけることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	個別の対応・支援を行う。						
教科書/参考図書	医療事務講座医科・クリニックテキスト2「患者接遇マナー」(ニチイ学館)、資料配布						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●インターンシップ費用 (本学手数料および各自の実習費負担として、交通費、通信費、スーツなど) ●欠席、遅刻は減点(欠席 4 点、遅刻 3 点)とする。 ●費用、その他詳細は授業で説明する。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:病院事務、職歴:通算 8 年)病院事務としての経験を医療機関でのインターンシップの心構えを説明する際に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に積極的に参加し、疑問や不明点を解決する姿勢を持つ。	30			
レポート/作品	レポートの提出期限日を守り、自分の考えを論理的にまとめている。	20			
発表	発表内容(十分な考察、発表媒体をわかりやすくまとめている)や発表態度で評価する。			50	
小テスト					
試験					
その他					
合 計		50		50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受け入れ先について
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。準備物について確認する。
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験についての発表、インターンシップ先希望調査
	事前・事後学習	希望するインターンシップ先について考えておく。
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
4	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの
	事前・事後学習	インターンシップの意義・心得についてレポートを作成し、次回授業時に提出する。
5	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル① 挨拶、身だしなみ、言葉遣い
	事前・事後学習	日常生活において実践する。
6	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル② 文章の書き方、話し方、メモのとりかた
	事前・事後学習	日常生活において実践する。
7	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル③ 電話のかけ方、電話の受け方
	事前・事後学習	日常生活において実践する。
8	授業内容	心を伝えるコミュニケーションスキル④ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーション
	事前・事後学習	日常生活において実践する。
9	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる
	事前・事後学習	プレゼンテーションの準備と発表練習
10	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べたものを発表し共有する
	事前・事後学習	プレゼンテーションの準備と発表練習
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと・失敗したこと
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。
13	授業内容	インターンシップの意義について考え目標を立てる
	事前・事後学習	インターンシップの目標についてレポートを作成し、次回授業時に発表、提出する。
14	授業内容	インターンシップの目標について発表を行う
	事前・事後学習	発表準備、レポート提出の準備
15	授業内容	まとめとインターンシップⅡの学びについて
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問する。準備物について確認する。

科目名 Course Name	インターンシップ I (観光) Internship I (Tourism)				ナンバリング No.	A1-001	
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	立川 聡子						
連絡方法	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2、D4P						
授業の概要と 到達目標	<p>インターンシップの事前学習として、インターンシップの意義や心構えについて学び、また、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指し、実践的に習得する。インターンシップ II へとつながる学習を行う。</p> <p>①場面に応じた身だしなみ、相手の立場に応じた言葉づかい、自分から挨拶ができるようにする。 ④仕事の基本である連絡・報告・相談ができるようにする。 ③インターンシップの目標を明確にし、説明することができるようにする。</p>						
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像できるように演習を行う。個別の対応を行う。						
学習成果	L01	キャリア(職業人生)、コミュニケーション能力、チームワークの力を身につけることができる。					
	L02	働くことはどういうことか、社会人として必要な心構えや、知識・技術はどのようなものか、自身のインターンシップの意義について説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	授業内で模範解答等を示し、各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	『新編 ワークで学ぶ インターンシップリテラシー』 西文社、長谷川文代						
履修上の留意点 やルール等	インターンシップ費用(保険、本学手数料。各自の実費負担として、交通費、通信費、スーツなど) 事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	要件を充足している。自分の考えを述べている。論理的にまとめている。設問に的確に解答している。	20			
発表	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。		20		
小テスト					
試験	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明することが出来る	30	30		
その他					
合計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先について
	事前・事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
	事前・事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
	事前・事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
4	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前・事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
5	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づかい)
	事前・事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
6	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話のかけ方/受け方
	事前・事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
7	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーション 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前・事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
9	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種についてワークを行い発表②
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
13	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
	事前・事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
14	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
	事前・事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
	事前・事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る

科目名 Course Name	インターンシップ I (スポーツ) Internship I				ナンバリング No.	A2-002	
年次	1 年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	板倉 茂樹						
連絡方法	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2、D4P						
授業の概要と 到達目標	<p>インターンシップの事前学習として、インターンシップの意義や心構えについて学び、また、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指し、実践的に習得する。インターンシップ II へとつながる学習を行う。</p> <p>①場面に応じた身だしなみ、相手の立場に応じた言葉づかい、自分から挨拶ができるようにする。 ④仕事の基本である連絡・報告・相談ができるようにする。 ③インターンシップの目標を明確にし、説明することができるようにする。</p>						
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像できるように演習を行う。個別の対応を行う。						
学習成果	L01	キャリア(職業人生)、コミュニケーション能力、チームワークの力を身につけることができる。					
	L02	働くことはどういうことか、社会人として必要な心構えや、知識・技術はどのようなものか、自身のインターンシップの意義について説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	授業内で模範解答等を示し、各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	『新編 ワークで学ぶ インターンシップリテラシー』 西文社、長谷川文代						
履修上の留意点 やルール等	インターンシップ費用(保険、本学手数料。各自の実費負担として、交通費、通信費、スーツなど)事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経歴	実務経験(職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算36年)						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	要件を充足している。自分の考えを述べている。論理的にまとめている。設問に的確に解答している。	20			
レポート/作品	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。		20		
発表					
小テスト	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明することが出来る	30	30		
試験					
その他					
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先について
	事前・事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
	事前・事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
	事前・事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
4	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前・事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
5	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づかい)
	事前・事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
6	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話のかけ方/受け方
	事前・事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
7	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーション 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前・事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
9	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種についてワークを行い発表②
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
13	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
	事前・事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
14	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
	事前・事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
	事前・事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る

科目名 Course Name	インターンシップ I (ビジネス) Internship I				ナンバリング No.	A1-001	
年次	1 年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	立川 聡子						
連絡方法	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2、D4P						
授業の概要と 到達目標	<p>インターンシップの事前学習として、インターンシップの意義や心構えについて学び、また、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上を目指し、実践的に習得する。インターンシップ II へとつながる学習を行う。</p> <p>①場面に応じた身だしなみ、相手の立場に応じた言葉づかい、自分から挨拶ができるようにする。 ④仕事の基本である連絡・報告・相談ができるようにする。 ③インターンシップの目標を明確にし、説明することができるようにする。</p>						
授業の方法	講義、マナー指導、報告、発表、そして事例研究を取り入れ、実際のインターンシップを想像できるように演習を行う。個別の対応を行う。						
学習成果	L01	キャリア(職業人生)、コミュニケーション能力、チームワークの力を身につけることができる。					
	L02	働くことはどういうことか、社会人として必要な心構えや、知識・技術はどのようなものか、自身のインターンシップの意義について説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	授業内で模範解答等を示し、各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	『新編 ワークで学ぶ インターンシップリテラシー』 西文社、長谷川文代						
履修上の留意点 やルール等	インターンシップ費用(保険、本学手数料。各自の実費負担として、交通費、通信費、スーツなど) 事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	要件を充足している。自分の考えを述べている。論理的にまとめている。設問に的確に解答している。	20			
発表	発表に備えて十分に準備している。自ら意欲的に発表に臨んでいる。話す言葉づかいが適切である。話す速度が適切である。声の大きさが適切である。言葉が明瞭でわかりやすい。話が論理的に展開されている。		20		
小テスト					
試験	インターンシップに臨む心構えについて、正しい知識をもって説明することが出来る	30	30		
その他					
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、インターンシップまでのスケジュールと諸手続き、これまでの実績と受入先について
	事前・事後学習	先輩の就業体験についてまとめ、自身の就業体験を振り返る
2	授業内容	ビジネスマナーの基本、受講生の就業体験について発表①
	事前・事後学習	ビジネスマナーの基本についてまとめる
3	授業内容	インターンシップとは何だろう① インターンシップの意味を考える
	事前・事後学習	他の受講生の就業体験も参考にインターンシップの意味について考えをまとめる
4	授業内容	インターンシップとは何だろう② 学生に求められるもの レポート①「インターンシップの意義・心得」、第6回目に提出
	事前・事後学習	インターンシップの意義と心得についてポイントをまとめる
5	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル① ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉づかい)
	事前・事後学習	ビジネスマナーについてまとめ、実践する
6	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル② 文章の書き方、話し方、メモの取り方、電話のかけ方/受け方
	事前・事後学習	電話のかけ方/受け方についてまとめ、実践する
7	授業内容	心を伝えるコミュニケーション・スキル③ プラスアルファの「心」を伝えるコミュニケーション 調査①希望先、レポート②「コミュニケーション」、第9回目に提出
	事前・事後学習	希望先について考えをまとめる。コミュニケーションについてまとめる。
8	授業内容	業種や職種の研究① 企業や団体、職種について調べる。
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業について調べる。
9	授業内容	業種や職種の研究② 企業や団体、職種について調べた結果を発表、職種についてワークを行い発表②
	事前・事後学習	希望先企業、希望の業種における企業についてさらに詳しく調べる。
10	授業内容	先輩の事例から学ぶ① ほめられたこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
11	授業内容	先輩の事例から学ぶ② 困ったこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
12	授業内容	先輩の事例から学ぶ③ 失敗したこと
	事前・事後学習	事例から学んだことをまとめる
13	授業内容	前年度の先輩から体験を聞く、グループワークと発表③
	事前・事後学習	先輩に聞きたいことをまとめる。体験談から学んだことをまとめる。
14	授業内容	インターンシップの目標について、グループワークと発表④
	事前・事後学習	自身の目標を明確にする。他の受講者の目標を参考にする
15	授業内容	インターンシップ I の学びについてまとめと発表⑤
	事前・事後学習	自身が最も身につけることができた技能や知識について振り返る